

150105と畜業における死傷災害事例(最大99事例まで) (2020年)

No	年	月	発生時	死傷災害事例	年齢	事故の型	起因物(小)	労働者規模
1	2020	4	11 ～ 12	センター内で、と殺中、鎖に掛けようと豚をけん引していたが、手が滑り、囲いの鉄柵に腰を強打し、腰椎破裂骨折を負った。	68	3	611	10 ～ 29
2	2020	5	12 ～ 13	副生物処理室で、サンタリー前の通路で自身のブーツカバー付き長靴を熱湯で洗浄した。その際ホースから排出される熱湯がブーツカバーの上部を越えて長靴内に侵入し、右足首から甲にかけて火傷を負った。	55	11	529	100 ～ 299
3	2020	5	11 ～ 12	牛の解体室で掃除中、作業台上のお湯（83℃以上）の入ったペール缶を下ろす際、ペール缶を引っ掛けて倒し、お湯が掛かり、胸部、腹部に火傷を負った。	25	11	379	30 ～ 49
4	2020	6	10 ～ 11	工場内で、バラシ作業中、鶏を取るときに左手親指付け根を切った。	45	8	364	30 ～ 49
5	2020	8	7 ～ 8	食肉センター内事務棟で3階の更衣室から2階の事務所へ向かうため階段を下りていたところ、足を踏み外して転倒し、右足踵を骨折した。	58	2	413	100 ～ 299
6	2020	10	14 ～ 15	牧場で、畜産牛の繁留作業中、牛の角にロープを掛けて後方に引っ張ったとき、ロープが切れて背中から転倒した、その際、排水溝の角で左腕を強打して、左前腕巨大皮下血種、左肩腱板不全断裂を負った。	56	2	719	1～ 9

7	2020	11	16 ～ 17	工場内で、牛の解体と内臓処理をしていたとき、胃の内容物を専用のスクリーコンベアで処理する際に、コンベアのガードにある排水口から内容物がはみ出した。両手で持ち上げて戻そうとしたところ、スクリーに左手人差し指が接触して骨折した。	59	7	224	30 ～ 49
8	2020	12	9 ～ 10	牛の枝肉出庫口で虫除けネットの張り替え作業中、刃渡り15cmのナイフでネットを結びつけている結束バンドを切ったところ、勢い余ってナイフの刃が左手に当たり、薬指と小指に創傷を負った。	43	8	379	50 ～ 99

出典：https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.html(職場のあんぜんサイト)

参考：[労働災害の分類の概要](#)

[各小業種における死傷災害事例\(最大99事例まで\) \(2020年\)](#)に戻る。